

「水素スタンドの多様化に対応した給油取扱所等に係る安全対策のあり方に関する検討会」の開催

危険物保安室

1. はじめに

水素社会実現に向けた取組の一環として、燃料電池自動車の普及に向け、水素スタンドの整備を加速させるための取組が進められており、水素スタンドを併設する給油取扱所において、施設内レイアウトの効率化等の観点から、水素充填のための停車スペースと給油のための停車スペースを共用化することについて技術基準の整備が求められています。

また、近年では、有機ハイドライド方式の水素スタンド等、新たな形態の水素スタンドの実用化が進められており、当該水素スタンドに関連する危険物施設の技術基準の整備が求められています。

このような状況を踏まえ、給油取扱所等の危険物施設について、多様化する水素スタンドに対応するために必要な安全対策のあり方について検討するための検討会を発足し、第1回検討会を7月21日（金）に開催しました。

2. 検討項目

検討項目については次のとおりです。

- (1) 水素スタンドを併設する給油取扱所の停車スペースの共用化に係る安全対策のあり方に関する事項
- (2) 有機ハイドライド方式の水素スタンド等の新たな形態の水素スタンドに関連する危険物施設の火災危険性及び安全対策のあり方に関する事項

3. 第1回検討会の内容

第1回検討会では、検討の背景、水素スタンドを併設する給油取扱所における停車スペースの共用化に関する課題、有機ハイドライド方式の水素スタンドに関する課題、液化水素ポンプ昇圧型圧縮水素スタンドに関する課題等について議論し、今後の検討の方向性等について検討が行われました。

4. 今後のスケジュール

- ・第2回 平成29年10月～11月頃（予定）
- ・第3回 平成30年1月～2月頃（予定）

委員名簿（敬称略）

【座長】

林 光一 青山学院大学 名誉教授

【委員】（五十音順）

大谷 英雄 横浜国立大学大学院 環境情報研究院教授
 加藤 一郎 高圧ガス保安協会 高圧ガス部 審議役 兼 高圧ガス課長
 川浪 淳 全国石油商業組合連合会 業務グループ チームリーダー
 河村 哲 一般社団法人 日本産業・医療ガス協会 水素スタンドプロジェクト
 液化水素ポンプ昇圧型圧縮水素スタンド基準整備検討会委員
 菅野 浩一 川崎市消防局 予防部 危険物課長
 北 弘典 大阪市消防局 予防部 規制課長
 里見 知英 燃料電池実用化推進協議会 企画部長
 高井 康之 一般財団法人 石油エネルギー技術センター 自動車・新燃料部 主任研究員
 高橋 典之 東京消防庁 予防部 危険物課長
 塚目 孝裕 消防庁消防大学校消防研究センター 火災災害調査部 原因調査室長
 鶴田 俊 秋田県立大学 システム科学技術学部教授
 西野 圭太 石油連盟 給油所技術専門委員会 副委員長
 平瀬 裕介 一般社団法人 水素供給利用技術協会 技術2部 部長
 藤木 正治 危険物保安技術協会 業務部長
 古河 大直 一般財団法人 全国危険物安全協会 業務部長
 三宅 淳巳 横浜国立大学先端科学高等研究院 副高等研究院長・教授
 柳下 朋広 日本ガソリン計量機工業会 事務局 幹事

事務局

消防庁危険物保安室



第1回検討会の様子

問い合わせ先

消防庁危険物保安室 危険物施設係 池町、羽田野
 TEL: 03-5253-7524